

## 技術系職員のためのコミュニケーションセミナー（オンライン） ～

### やさしい日本語&異文化理解編①～（オンライン研修）報告書

【開催日時】 令和6年11月20日（水） 14:00～15:30

【開催場所】 WEB（Zoom）

【講師】 松岡里奈（大阪大学日本語日本文化教育センター 特任講師）

【参加対象者】 大学の技術職員、技術支援員（パート、派遣等含む）

【参加者】 35名

【主催】 大学連携研究設備ネットワーク

【共催】 マテリアル先端リサーチインフラ

【企画】 技術英語研修 WG

【目的】 大学や研究機関のグローバル化に伴い、技術職員が留学生や海外研究者の対応を行なう機会が増している。今回は、英語だけではなく日本語を活用することで、技術系職員と外国人研究者・留学生とのコミュニケーションを円滑にし、より良い関係を構築するためのスキルを学ぶ。

#### 【プログラム】

14:00～14:05 講師紹介

14:05～15:30 講演・質疑応答

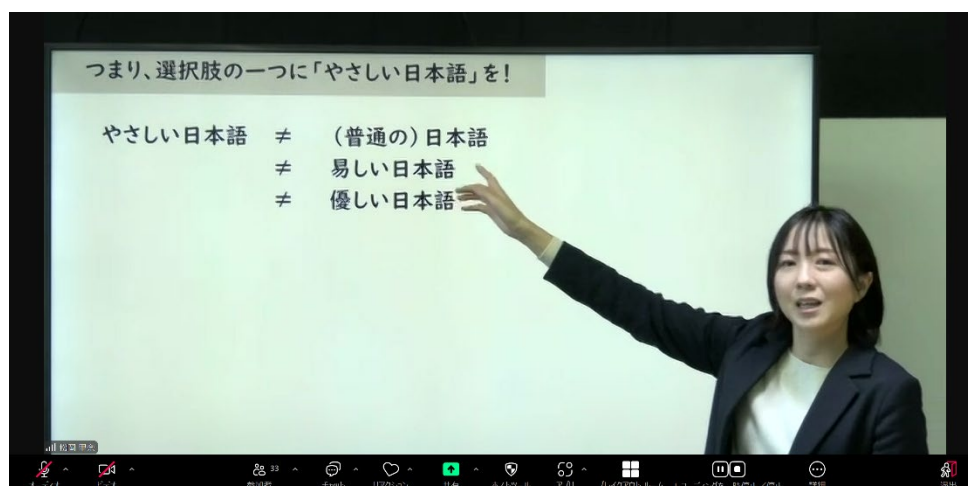
「技術系職員のためのやさしい日本語（話し言葉）と異文化理解の基礎

#### 【報告】

令和6年11月26日に「技術系職員のためのコミュニケーションセミナー（オンライン）～やさしい日本語&異文化理解編①～」を開催しました。本研修は、技術職員と留学生・外国人研究者とのコミュニケーションをより円滑化するために、英語に加えて日本語を介したコミュニケーションを学ぶというものです。また、コミュニケーションにおけるすれ違いの原因ともなりうる異文化への気づきを得ることで、お互いを尊重し合える環境を醸成することを目指した“異文化理解”についても学ぶことができる内容としました。“やさしい日本語の基礎 話し言葉編”では、実際の現場でやさしい日本語を使用する力を養うことを目標としてやさしい日本語の特徴や基本的なルールを学び、留学生との会話を題材に通常の会話をやさしい日本語へ変換する練習を行いました。続いて、“異文化理解の基礎”では、研修参加者同士の『当たり前』を確認し合うことで、外国人だけでなく日本人同士であっても環境や世代の差によって“異文化”が存在するということについて改めて考える機会としました。研修後のアンケートでは、「できるだけ英語を使わないと！という義務感があったが、日本語使用意欲の高い学生には、日本語を使った方がいいんだという意識改革になった」、

「相手に伝わる表現についてあらためて考える機会になった」といった声があがり、技術職員のコミュニケーション能力向上に向けた今までの研修にはないアプローチとなったことが伺えました。

12月に予定されている第2回では、“やさしい日本語の基礎 書き言葉編”と“異文化理解の基礎”の続きを実施し、2月に開催されるオンサイト研修ではより実践的なスキルアップトレーニングに取り組む予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

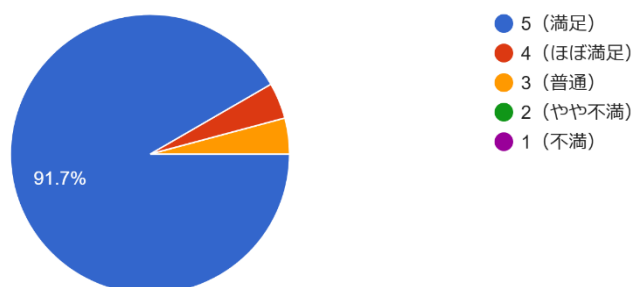


## 【アンケート結果】

### 研修の満足度

研修の満足度

24件の回答



### 研修の良かった点をご記入ください

- ・ 具体的な対応方法を知ることができました。
- ・ 内容がわかりやすく説明も丁寧だった。
- ・ 異文化理解の部分がよかったです。
- ・ 明るい雰囲気、外国だけではなく、日本国内でも人がそれぞれ考え方がることが分

かりました。

- ・ 箇条書き、例示など分かりやすく良かったです。
- ・ セミナーの中でチャットを使った応答形式の部分。ただ聞くだけのセミナーよりも自分が考えないといけないところが良い
- ・ 時間配分が良かった
- ・ 「やさしい日本語」の定義から丁寧に教えていただき、またチャットを使って少し実践できたのが良かった。他の人の意見を見ると、自分のことも見つめられていいなと思います。
- ・ 具体的な好事例を教えて頂いたこと、テーマが明確であったこと
- ・ できるだけ英語を使わないと！という義務感があったが、日本語使用意欲の高い学生には、日本語を使った方がいいんだという意識改革になった。また、どうやってやさしい日本語に言い換えるか学ぶことが出来た。
- ・ すごく分かりやすく、実際にどういう言い回しがなぜ難しいのか（基本構文・単語の構成など）解説いただき非常に勉強になりました。日本語ネイティブだと日本語学習者がどのような流れで日本語を学んでいくのかという発想が無かったので目からうろこです。
- ・ 日本語で話すときに大事なことやコツを改めて学ぶことができました。
- ・ 外国人留学生との会話の際に必要なことを端的に分かりやすく教えていただきました。また、セミナー中、常にやさしい日本語で話していただけていたのがよかったと思います。
- ・ ただ視聴するだけでなくインタラクティブだった
- ・ 先生の話し方、間の取り方非常に素晴らしいと感じました
- ・ やさしい日本語の表現の仕方を動画を視聴したり、チャットで回答したり、その時にしっかりと理解まで完結できた所が大変身になりました。
- ・ また、どのような表現や言い回しがいいのか、文化の違い、自分の常識と相手の常識（日本人も含め）が違うことについて、改めて考える機会になりました。
- ・ 説明が分かりやすく、参加型であったので楽しかったです
- ・ 具体的に「易しい」日本語とは何か知ることができてよかった
- ・ 『やさしい』日本語の具体例の提示などもあった一方で、異文化コミュニケーションへのそもそもの向き合い方のような根本的なお話もあった点が良かったです。
- ・ 例もあってとてもわかり易かったです。
- ・ やさしい日本語について、具体的にわかった
- ・ 実用的なわかりやすいセミナーでした。
- ・ 日常会話のどういう点がわかりにくいかを知ることが出来ました。
- ・ 言葉が多くなりがちですが、シンプルに言い換えることの大切さを知りました。
- ・ ただ聞くだけでなく、チャットを使って意見を出せたりして、より理解しやすい仕組み

をして頂いた点が良かったです。また具体的なシーンをビデオで見せて頂きより想定しやすかったです。

- ・ 実践で役立つ内容で大変勉強になりました。

#### 今回の研修はご自身の業務にどのように役立ちそうですか？

- ・ 留学生はもちろん、言葉を伝える際に役立つと感じました。
- ・ 外国人研究者や留学生とのコミュニケーションで心がけようと思う。
- ・ 残念ながらあまり役に立ちそうではありません。
- ・ 学生を対応する時に、それぞれの考えを尊重しながら指導していきたいと思います。
- ・ 話すときにどのように話せばよいか、何が難しい日本語なのかが分かりました。留学生と話す機会があれば、考えてやさしい日本語で伝えたいと思いました。
- ・ 日本語に慣れていない留学生への説明と対応
- ・ 外国人留学生が来た際の対応に役立つ
- ・ 役立てます！
- ・ シンプルに正しく伝える、というコミュニケーションスキルは、自分が日本語で伝える際に役立つのはもちろんのこと、自分が他の言語を使ってコミュニケーションする際にも役立つのではと感じているので、しっかり学んで習得したいです。
- ・ 日本語を話す留学生にはやさしい日本語で、英語を話す留学生には英語で、状況に応じて柔軟に対応できると思う。
- ・ 学生さん対応（利用講習・不調対応・学内でお困りの学生さんなど）
- ・ 留学生に実験や装置の説明を日本語で伝えるときには、今回受講した内容を意識して使用したいと思います。
- ・ 私の部署はそれほど頻度は多くはありませんが時おり留学生が利用しにくることもあるために彼らとのコミュニケーションに役立てるのではないかと思います。
- ・ 練習しないと、上手くできなさそうな気がしました
- ・ 大学の掲示物を作成する際に日本語と英語で作成していますが、やさしい日本語を取り入れてみようと思います。
- ・ 海外の方と会話する時に、やさしい日本語の表現や言い回しを使い、お互いが理解しやすい状況を作っていくことが出来そうです。
- ・ 実験実習の際に留学生に説明するときに単文で伝えるよう心掛けたいと思います
- ・ 英語があまり得意ではないので、留学生と日本語で話す際にはやさしい日本語を取り入れることで、自信を持って日本語で話していきたいと思います。
- ・ 周囲に外国人が多い職場環境ではありますが日本語はほとんど使っていません。しかしながら、日本人同士の日本語でのコミュニケーション向上にも今回の研修は大いに役立つと思います。
- ・ 実際に留学生との遣り取りをするときに、無理に英語を使わなくてもいい場面で活用

したいです。

- ・ 日本語を母語としない利用者とのコミュニケーションに役に立つ
- ・ 相手に伝わる表現についてあらためて考える機会になりました。日英どちらの言語であっても、やさしい日本語の考え方を活用していくことが出来ると思いました。
- ・ 留学生とのコミュニケーションに戸惑いが少なくなり対応しやすくなると思えます。
- ・ 留学生の機器利用者とのコミュニケーション

今回の研修の感想・改善点や、今後の技術系職員のためのコミュニケーション研修に期待することなど、自由にご記入ください。

- ・ 大学生の情緒やその世代の特徴などを知ることで、学生とのコミュニケーションが円滑にいきやすくなると思うので、そのような話題のお話が聞けると嬉しいです。
- ・ オンライン研修だとチャット形式なのでコメントしやすくて良かった。対面であれば実際にグループワークで他の方の動作・仕草も含め参考にしたい。
- ・ 日本語を話そうとはしない(日本文化に興味がない)相手に対するコミュニケーション術みたいなのがあればいいと思いました。
- ・ いつもありがとうございます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。
- ・ 今回のように、良い例、良くない例などを見せてもらい、考えてチャットでコメントすることで、自分の理解度も分かり良かったです。
- ・ 今回も楽しい研修を提供いただきありがとうございました。なかなかオンサイトの研修には参加しづらいので、オンライン研修を引き続き開催してもらいたいです。
- ・ やさしい日本語は、日本人にも「やさしい」ですね。日本語話者同士であっても、はっきり明瞭に、簡潔に述べることは大事なはずなので、その点にも注目するような広報があってもいいなと思いました。
- ・ 話す際に気を付けるべきことが理解できて良い学びになりました。今後は書く際、特にお知らせの書類や授業で配布する補助資料、マニュアル、プレゼンで気を付けることが学べるといいなと期待しています。
- ・ 今まで技術職員のための英語研修を受講してきたが、英語で話すこと自体よりも、日本語を使うべき時はやさしい日本語も使って「よりよいコミュニケーションをとること」がもっと大事だと気付かされた。大変有意義な講習でした。ありがとうございました。
- ・ チャットで発表スタイル、その場で松岡先生から講評いただけるので(いい表現部分や判断基準など) すごくよかったです！
- ・ 今回の研修は講師の先生の説明も丁寧で分かりやすく、参考になるお話でした。
- ・ ありがとうございました。
- ・ 次は実際の事例をもとにした話が聞けるといいなと思えます。
- ・ コミュニケーション研修と関係あるかわかりませんが、みなさんが担当している施設からのニュースやお知らせを発信する際に多くの方に行き渡るようなどんな工夫をさ

れているのか知りたいです。

- ・ 様々な国から研究に来ている人と接する機会が多く、また、日本に来たばかりで日本語が話せないという場合も多く、その場合は英語になるのですが、今回のやさしい日本語の逆バージョンになるような、やさしい英語の表現や言い回し、堅苦しくない表現の仕方などを知りたいなと思いました。
- ・ いつもいろいろと新しい試みを企画していただきありがとうございます。実際に留学生とのコミュニケーション実習というのもできるといいなと思ったりします。
- ・ 一時席を外していたこともあったので、研修の資料を頂けると嬉しいです。松岡先生の話し方がやさしい日本語と同様にはっきり明瞭で文末までしっかり話されているので、分かりやすく感動しました。
- ・ 大学や研究所は、極端にいうと日本人のものではなく、日本人と外国人が共同で作り上げていく(べき)ところという考えが特に印象に残っています。素晴らしい考えで世界中でそのような考えで組織が運用されていれば確かにいいのだけれど、と思いました。
- ・ オンラインと対面の研修でそれぞれ良いところがあるので、どちらも続けて欲しいです。
- ・ 先生のお話の中で(動画を見ながらの説明で)「この人は自分から日本語でコミュニケーションを取ろうとしているから、こちらもできるだけ日本語で対応する」というのがあったと思うのですが、利用者の日本語能力(N1レベルなのか、N3くらいなのか)はこちらには判断できないこともあると思うので、日本語で話してもよいかどうかの確認は必要かと思いました。私は実際現場では、日本語母語話者ではなさそうな方が依頼に来た場合にはそうしています。
- ・ やさしい日本語という新しい概念を知ることが出来てとてもよかったです。ありがとうございました。
- ・ 英語に訳す時も、文章を短く、主語を明確に、内容を具体的に、と指摘された経験があり、今回の研修でも日本語で話す時も同様であるという感想を持ちました。今後への期待についてはコミュニケーション研修の範疇になるかどうかですが、プレゼンテーション研修をお願いできれば幸いです。学会発表というレベルでなく、利用者へ講習会案内や利用上の注意などを冗長な文章でなく論点をうまく伝えることが出来たらと日頃思っています。またプライドが高い方や自分の要求のみを押し付けてくる方に対して施設の利用ルールを理解して頂くことができるようなコミュニケーション研修でしょうか。
- ・ オンラインまたはハイブリッド開催であれば、参加し易いです。